

小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



令和7年 小海町二十歳の集い（写真提供：荻原写真館）

も く じ

小海町二十歳の集い開催……………	2 ページ
アイラブ小海 (235・236) ……	2 ページ
みんなの楽集館……………	3 ページ
羅針盤……………	3 ページ
教育委員会だより……………	4～5 ページ
地域の歴史(31)……………	5 ページ
町の広報……………	6～13 ページ
やすらぎ園だより……………	14～17 ページ
美術館ニュース……………	18 ページ
フォトニュース……………	18 ページ

令和7年2月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数 1,935戸(－22)
人 口 男性 2,059人(－19) 合計 4,188人(－31)
女性 2,129人(－12)

発行日 令和7年2月14日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
T E L 0267-92-4391
印刷所 臼田活版株式会社

第
557
号

令和七年小海町

二十歳の集い開催

令和七年一月三日(金)小海町二十歳の集いが、小海町総合センターに於いて開催されました。今年は男性二十四名、女性八名の計三十二名が対象で、当日は二十三名の方が出席されました。凛々しいスーツ姿や華やかな振袖を着た参加者の皆

さんは、久しぶりに会う同級生と嬉しそうに話をしたり、写真を撮ったりと再会を喜びあっていました。式典では、小海町長からこれからの心構えや励ましの言葉をいただきました。あわせて記念品の写真用額が贈られ、参加者を代表し

て、渡辺怜奈さんが受け取りました。

また中学時代恩師の木下先生からは中学時代の懐かしいエピソードや思い出のつまった祝辞をいただき、学生の頃を思い起こすような場面には、参加者の皆様の笑顔も見られました。最後に、中田優さんが、今まで支えてくださった多くの皆さんへの感謝の言葉と、これからの決意を述べ



られました。今年二十歳を迎えられた皆さんの、今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

マイアツポ小海町のついでと(235)(236)



土村南町 辻 尚生

令和七年一月三日、「二十歳の集い」を迎えられたことに感謝いたします。久しぶりに再会した友人たちと近況を話したり、思い出話をしたりと懐かしく、とても楽しいひと時となりました。私は高校卒業後、町から遠く離れた地である京都の大学で、日々奮闘して

おります。大きく変わっている生活習慣や文化に苦戦し、悩んだりする時が多くあります。しかし、そんな時に支えてくれるのが、家族の愛情や地元の人々の温かさです。私が小さい時、正直なところ小海町は多くの商業施設等はなく、不便だな、楽しくないなど感じた時がありました。しかし、そういった施設がないからこそ小海を離れて、改めて小海町の人々の温かさや四季折々の自然の豊かさなど、とても素晴らしい良さに気づくことができました。今では小海町がとても大好き

です。帰省する際には、地元の友人たちと夏には小学校付近を流れる相木川で遊んだり、冬には八峰の湯の八ヶ岳が見える露天風呂やサウナを楽しんだり、季節によって楽しみ方が変わる松原湖へ行ったり、と小海町のとても素晴らしい場所で、心を休めております。

最後に、一生忘れる事はない思い出となった「二十歳の集い」を開催してくださった、黒澤町長様はじめ運営に関わってくださった多くの方々へ深く心より感謝いたします。ありがとうございました。



二ツ小池 畠山 雪菜

人一倍元気がよく、やんちゃな学年と言われてきた私たちも、立派な姿となつて成人の日を迎えることができました。

小海町に生まれ、スケートに出会い、こんなにも長く続けると思っていたからこそ競技生活は決して輝かしいことだけでなく、体も心もボロボロになりながら自分自身と闘う日々を送っています。疲れた時は小海町



に帰り、母の作る美味しいご飯をたくさん食べ、豊かな自然の空気を吸ってリフレッシュ。どんな困難や経験も自分らしく生きるための肥料になっているんだなあと感じます。スケートという競技自体が存続の危機となっていますが、これから先も松原湖のスケートリンクで子どもたちの活気溢

れる声を残していくために、わたしができることを見つけていきたいです。小海町でのたくさんの素敵な出会い、これからの出会いを成長の種として、自分らしい大きな花を咲かせたいです！最後に、成人になったみんなにケツメイシの「出会いが成長の種」を送ります。

みんなの集楽館



親子ふれあいスケート教室開催

元気な小海っ子事業として、子育て支援課・生涯学習課共催の親子ふれあいスケート教室が12月15・21日、1月19日に開催され、31名の親子が参加されました。

教室は、南佐久スケート協会・スポーツ推進委員・厚生体育部員の皆さんのご指導・ご協力をいただき、保育園児や小学生の親子を対象に、スケートの楽しさとスケート人口の増加を目的として行われました。

初めてスケートをする子ども達は椅子につかまりながら滑っていました



が、講師に滑り方や止まり方を教わると、みるみるうちに上達し外リンクを滑って楽しんでいる子もいました。

今年度は南相木村、北相木村の保育園児や小学生も対象としました。来年度以降もスケートの楽しさを知るきっかけになればと、教室を開催します。小海町民の小学生以下の方は滑走料金が無料ですので、ぜひスケートセンターをご利用ください。



KKベースボールクラブ 頑張っています！

11月9日(土) 佐久市浅科総合グラウンドにおいて「第3回信州選抜少年野球大会」が開催され、KKベースボールクラブが佐久穂BBCに2-1で勝利し、見事初優勝を果たしました。

年間を通じて練習を重ねた結果、勝ち取った初優勝です。冬期も練習をしており、クラブ員を随時募集しています。お問い合わせは北牧楽集館までお願いします。



KKベース
ボールクラブ
Instagram



蔵書点検に伴う休館のお知らせ

2月12日(水)から2月18日(火)まで、蔵書点検のため休館します。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



「ギャラリー創」 からのお知らせ

○第24回地元主婦たちの創作展

3月3日(月)～3月23日(日)

パッチワーク・陶芸・絵画メ

ッシユフラワー・折り紙・リ

メイク・刺繍・編み物・押し

花・パンフラワー・えんぴつ

画他

日々の暮らしの合間に丹精を

した作品の展示

松原湖観光案内所

電話 93-2005

水曜日休館

羅針盤

「マイナス十五度極寒の地で体力の限界に挑む」氷上トライアスロンのキャッチフレーズだ。まさに今年の冬

は厳しい寒さになっている。成人の日の連休、猪名湖は全体にカラフルなテントが広がり、ワカサギ釣りで賑わった。この小海の自然を写し撮るフォトコンテストは二〇〇三年に始まり、北八ヶ岳の自然や、観光アピールになる写真がテーマとなっており、小海町の四季の様子と一緒に揃う楽しみなイベントになっている。フォトコン開催の意義は、応募者にとっては作品発表や名譽の場となり、開催者は町の認知度を高められ、地域おこしやイベントの集客に役立ってくる。応募撮影者にはインパクトストリーが求められる。場所、時間、気象条件など全てが揃った時にしか見えない景色「今の一瞬」を撮影するため「いつも助手席にカメラを置いていた」「今年小海に八十回来ました」などの声も聞かれる。長続きしてほしいイベントの一つだ。

教育委員会だより
教育こうみ**共育の広場**Vol.83
…2月号…**小海小学校 冬の楽しみ**

46日の3学期がスタートしました。始業式では学校長より「笑う門には福来たる」の話があり、笑顔いっぱいの小海小学校にしていこうと新たなめあてができました。

さて、スケートシーズンがやってきました。本校では12月～1月までの間に学年ごとに計4回スケート教室があります。今年度も南佐久スケート協会の皆様が講師となっており、子ども達にご指導をいただいています。講師の皆さんにたくさん褒めてもらい、回を重ねるごとに自信を持って楽しそうに滑る子ども達の表情を見る事ができます。子ども達は「今日は速く滑れるようになったよ」「この前より転ばなくなってきたよ」と、自分の成長を感じながらスケートに取り組んでいます。保護者の方にも靴紐縛りや見守り等、寒い中ではありますが支えていただき、子ども達の自信と安全につながっています。2月にはスキー教室が予定されています。町内にスケートリンクとスキー場があることで子ども達にとってウィンタースポーツが身近なものになっていることを改めて感じます。

**小海中学校 3学期がスタートしました**

令和7年になり、3学期が始まりました。3年生は1月10日(金)に総合テストを行いました。進路決定の参考にする重要なテストです。「冬休み頑張った成果が出た。」「正月を返上してもう少し勉強すれば良かったと後悔しました。」などの感想が聞かれました。入試に向けて最後の追い込み、体調に気をつけて乗り越えて欲しいと思います。2年生は、1月14日(火)の生徒会委員会で初めて中心となって委員会を運営しました。新役員からは「初めてでとても緊張した。」「先輩方の偉大さをあらためて知ることができました。」と苦労しつつも充実した活動になったことを述べていました(写真は、初めて2年生役員が取り組んだアルミ缶回収です)。1年生は進路について考える学習を行っています。世の中にはどんな仕事があるのか、将来、自分はどんな仕事に就きたいのかを学んだり、自分の適性をチェックしたりしています。「自分の将来のことを考えるのは難しかったけど楽しかった。」「世の中には色々な仕事があることがわかりました。とても参考になりました。」と感想を書いていました。

3学期はあっという間に過ぎてしまいます。どの学年も3学期を充実させ令和6年度の良い締めくくりをしてほしいと思います。

今!小海高校 小海高校 冬の文化祭

小海高校では、1月16日(休)に冬の文化祭である「ウィンターフェスタ」が開祭されました。この企画は、全校でのお楽しみ会であると同時に、10月に生徒会をひきついだ2年生たちが、企画・準備し、実行する最初の大きな生徒会行事でもあります。午後2時間の枠で、どのような企画をおこなうのか、それにむけてどのような準備をするのか、どんなシナリオなら全校が楽しめるのか・・・皆でアイディアを出しながら、一生懸命に準備してきました。その甲斐もあり、当日はおおいに盛り上がり、全校で楽しむことができました。



また、この会は3年生にとっては、高校生活最後の生徒会行事でもあります。《今まで全校をリードして、より良い小海高校をつくってきた3年生への感謝を伝える》というのが、今回の行事を計画するうえで新役員たちがコツソリと準備してきた裏テーマでした。あたたかい感謝のメッセージを伝えられながら、1・2年生によってつくられた花道を通った3年生は後輩たちのことをたいへん頼もしく感じたことでしょう。

3年生が残り少ない高校生活をひきつつき良い時間にする事、そして、これからの小海高校をつくっていく2年生・1年生の取組みに期待をしています。



教育委員会情報 1月

全国の学校給食で提供されている料理を競う大会、「全国学校給食甲子園」に小海小学校が出場し、1000校以上の出場校の中で最終審査の19校まで残り、「食育授業優秀賞」をいただきました。



地域の食材を取り入れた給食

熱い共育人

vol.81

小海中学校

1学年主任

中沢 俊幸



今年度、小海中学校に赴任して参りました、中沢俊幸と申します。1学年の主任をしています。早いもので、1学期、2学期を終え、あっという間に3学期となりました。

出身中学校が小海中学校であるのですが、今の校舎ができたとき私は高校生でした。当時、新しい校舎で過ごせる後輩たちは良いなあ〜と羨ましく思っていたのを思い出します。まさかこのような形でこの小海中学校で生活を送ることができるとは当時は微塵も思っていませんでした。

そんな小海中学校ですが、授業や部活動がしやすくありがたい環境だと思いながら勤めさせていただいています。例えば、数学の授業では、テストの後の解説をするときに、同じ学年の2クラスを合わせて3つのコース（教室）に分けて、予め伝えておいた解説を聞きたい問題のコースを選ぶような授業を設定することができたり、部活動では、サッカーという外で行う競技でも、雨や雪でグラウンドが使えないときは、小体育館で練習をさせていただいたり、「こうできるといいなあ」と思うことができる環境にあります。また、パソコンと各教室にあるモニターも接続がしやすく授業等で使いやすいです。今までよりもイメージをもたせやすい授業になってきていると思います。このような与えられた環境の中で、できることを考えながらこれからも生徒のために働いていきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

地域の歴史(31)
先覚者の道
親沢のリンゴ

日本にリンゴのゴールデンデリシャスが導入されて四十年になる昭和三十九年十一月二十二日、日本リンゴ協会主催によるゴールド

ンデリシャス品評会が東京銀座三越百貨店で開催された。この品評会には主産地の青森県をはじめ全国各地から多数の出品があった。小海町からは親沢の五点の出品があった。審査の結果、井出勝衛氏（井出和人さん父）のゴールデンデリシャスが高冷地というハンディを克服して見事銅賞に入賞するという快



井出勝衛さん銅賞の盾

挙を遂げた。高冷地域の農協のなかで果樹部会があったのは当時小海町農協のみであった。先見の明で苦難のなかで不断の研究と栽培技術の向上に取り組んでこられた先覚者の足跡をたどりた。

昭和四年、当時一七歳の井出正幸さん（井出今朝兵さん父）が下諏訪町の果樹栽培農家へ手伝いに行き、五本のリンゴ苗木を持ち帰り試植した。昭和七年隣の畑の井出太四男さんと共に、字大菅の二反歩の畑にリンゴ苗木を植えた。井出太四男さんは、消毒はハエとり用の器具を使用した。最初のリンゴ品種は「べにさきがけ」と語っていた。

昭和十六年、新津梨産利さんは先生の勧めもあり、南佐久農林学校卒業記念に字貫井の畑五反歩にリンゴ苗木を植えた。同時期、井出茂五さんも先生の勧めでリンゴの苗木を家に持ち帰った。兄の鋭夫さんは字原の桑園一町歩にリンゴを改植して親沢の人々を驚かせた。

終戦後リンゴ栽培意欲の高まりで、昭和二十四年にはリンゴ栽培農家十戸、栽培面積十町歩に達した。主要品種は、祝・紅玉・ゴールデンデリシャス・印度・国光であった。井出鋭夫、井出太四男、新津市雄、井出啓一郎の各氏が中核となり、生産組合、共同防除、共同選果販売等を実施し、厳しい高冷地リンゴ経営を軌道に乗せた。県下最高冷地のリンゴ栽培地域として県果樹試験場の研究員も訪れた。昭和三十六年小海町農協資料によれば、リンゴ成木四町歩の販売高は三〇〇万円で水田十五町歩の玄米販売

高三二〇万円に四摘していた。

高冷地で実の締まった味の良いボケないリンゴとして生産販売され「親沢のリンゴ」として珍重された。出荷先は神戸市神戸青果であった。しかし高冷地ゆえ晩霜の被害などのため早出し出荷が出来ないなどにより、産地間競争に勝てず、生産量も次第に減少し、昭和四十年代後半以降高野菜経営に転換されていった。

町志中世編纂委員

成澤 良夫



青森県から摘果に来ていた人々。井出利昭さんのリンゴ園にて

広報こうみ

第205号

<http://www.koumi-town.jp/>E-mail koumi@koumi-town.jp

第34回氷上トライアスロン小海大会開催



雪の舞う中、第34回氷上トライアスロン小海大会が、2月2日(日)に開催されました。町内をはじめ県内外から、最年長74歳、最年少18歳という年齢差のある総勢97名に参加をいただきました。

選手達は、雪化粧を施した美しい冬の風景の中でスキー、ランニング、スケートの3種目に挑戦し、厳しいコンディションをものともせず、力強いパフ

ォーマンスを展開しました。

サブイベントとして開催した「氷上キッズ広場」では、小学生以下のお子様29名が参加し、バンクーバーオリンピックスピードスケート出場の新谷志保美さんから直接指導を受け、親子でスケートの楽しさを学びながら、冬の思い出を作ることができました。

また、前回大会に引き続きキッチンカーの出店や松原区民の皆様による「豚汁」の振る舞いが行われ、選手、スタッフからも大好評でした。

大会に参加していただいた選手の皆さんをはじめ、大会に携わっていただいた全ての皆さんへ心から感謝申し上げます。



もくじ

第34回氷上トライアスロン小海大会開催	6
町税等納期のお知らせ／申告相談のお知らせ	7
住民票等のコンビニ交付が始まりました	7
佐久税務署からのお知らせ／戸籍の窓	8
必ずチェック！長野県の最低賃金！	8
おいでよ佐久穂 イベント情報	9
令和6年度「小海町物価高騰 町民生活支援事業」を実施します	10

森林経営管理制度について	10
水道メーター用「隔測表示器」で 漏水チェックをしてみましょう！	11
こうみ女性みちの会 視察研修	12
小海町交通安全協会 フォトニュース	12
子育て支援だより	13
やすらぎ園だより	14～17



今年度の税金等の納付忘れはございませんか？
納付忘れがないかももう一度ご確認をお願いします

町税等納期のお知らせ 〈令和7年2月の納期は下記のとおりです〉

口座振替日	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
2月26日(水)	8期	8期	8期

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となりますが、26日が土日・祝日の場合は翌平日に振替えます。

前日までに残高の確認をお願いいたします。

窓口納付の方は、納期限が各納付月の月末となります。また便利な口座振替のご利用をおすすめします。

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

申告相談のお知らせ

令和7年2月17日(月)から3月17日(月)の期間に、役場2階の中会議室において所得税・町県民税の申告相談を開催します。申告における注意点等は1月下旬に全戸に配布しました「申告相談のお知らせ」をご確認ください。

●申告が必要な人

- ◇給与所得者で、2ヶ所以上から給与をもらっている、給与所得以外の所得がある
- ◇年金受給者で、公的年金に係る雑所得以外の所得がある
- ◇初回の住宅借入金特別控除及び医療費控除の適用を受ける
- ◇事業所得、不動産所得、譲渡所得、一時所得がある

●持ち物

- ◇税務署からのお知らせはがき、申告関連書類一式
- ◇マイナンバーカードもしくは番号確認書類及び身元確認書類

- ◇申告者本人の印鑑（通帳印）と通帳などの口座情報がわかるもの

●留意事項

- ◇未申告の場合は所得に応じた補助、軽減制度等の対象外となりますのでご注意ください。

●その他

- ◇確定申告の書類は役場ロビーに設置してあります。
- ◇ご自宅からパソコン、スマホで確定申告ができる「e-Tax」での申告も可能です。
- 「e-Tax」については国税庁ホームページをご覧ください。

ご不明点は、総務課 税務係までご連絡ください。電話 0267-92-2525

住民票等のコンビニ交付が始まりました

令和7年1月8日(水)からコンビニ交付が始まりました。

コンビニ交付は、申請者自身のマイナンバーカードを使用し、暗証番号の入力により証明書等を発行できるサービスです。コンビニ交付で取得ができる証明書等は、「住民票の写し」「印鑑登録証明書」「現在の戸籍証明書（謄本・抄本）」「戸籍の附票の写し」です。

コンビニ交付が行える時間帯は、6:30～23:00です。ただし、年末年始やメンテナンス期間は除きます。

※次回メンテナンスは、3/6(木) 17:00～23:00を予定しております。

なお、役場窓口で印鑑登録証明書を発行する際、今までは印鑑登録証の提示が必要でしたが、マイナンバーカードの提示でも発行対応できるようになりました。（印鑑登録されているご本人様に限ります。）

ご不明点等ありましたら、役場総務課窓口係までお問い合わせください。



佐久税務署からのお知らせ

《確定申告期の対応について》

令和7年2月17日(月)から3月17日(月)までの確定申告期間中に来署する方は、入場整理券が必要です。当日発行の入場整理券数に限りがありますので、国税庁LINE公式アカウントを通じての事前発行をご利用ください。

確定申告会場では、マイナンバーカード方式によるスマホ申告を行っています。

なお、作成済の申告書の内容確認（検算）のみの方への対応は行っていないので、ご承知おきください。

【来署する際にご持参いただくもの】

- ・お使いのスマートフォン
- ・マイナンバーカード及び設定したパスワード2種類（数字4桁のもの・英数字6桁以上のもの）
- ・申告に必要な書類（収入や控除に関する書類）

例：給与や年金の源泉徴収票、生命保険料等の控除証明書など

佐久税務署の増改築工事に伴い、敷地内駐車場の台数が15台程度と従来に比べ大幅に少なくなっています。確定申告期間中は特に混雑が想定されますので、その点ご承知おきください。

《申告書等を提出される方へ》

令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押なつは行いませんので、提出用のみ送付（提出）してください。

なお、申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。



問い合わせ先 佐久税務署 0267 (67) 3460 (代表)

戸籍の窓

・お誕生

おめでとうございます

十月

辻

颯真 駿介
夏乃 箕輪

十一月

宮沢

栞禾 貴雄
祐希 本間上

・ご逝去

お悼み申し上げます

十月

高橋

令雄 87歳
土村栄町

黒澤

昭八 98歳
中村

篠原

昭八 91歳
鑑掛村

篠原

謙 90歳
馬流本町

岩下

和己 95歳
東馬流

鷹野

正暢 91歳
本間下

十一月

篠原

園子 85歳
豊清寄

篠原

ひさよ 99歳
鑑掛

畠山

安利 93歳
松原

新井

よし子 96歳
畑原

十二月

加藤

邦人 86歳
松原

井上

キヨ 92歳
親沢

篠池

才 99歳
稲子

篠原

みや子 101歳
本間川

小林

志津代 92歳
土村南町

關

仁子 90歳
本間上

新井

和子 94歳
川平

高見澤

泉 76歳
本間川

必ずチェック！長野県の最低賃金！

	種類	時間額（改正前）	発行年月日
地域別	長野県最低賃金	998円（948円）	令和6年10月1日
産業別	計測器・測定器等製造業	1,032円（983円）	令和7年1月1日
	はん用機械器具等製造業	1,043円（994円）	令和6年12月12日
	各種商品小売業	※長野県最低賃金を下回っているため、長野県最低賃金額998円が適用されます。	
	印刷、製版業		

ご不明な点は、長野県労働局労働基準部賃金室(☎026-223-0555)まで



井出 勝彦 66歳 馬流元町
菊池 隆彦 84歳 箕輪
中田 みつめ 94歳 本村

「戸籍の窓」は小海町に住所がある方・小海町に届出をされた方に掲載の許可をいただいた場合に掲載しています。要望により婚姻に限り、小海町に住所がない方で町外に届出をされた場合も、小海町出身者に限り掲載します。希望される方は役場窓口係までお申し出ください。

おいでよ佐久穂 イベント情報



佐久穂町のイベント情報だよ！
みんな来てね～！

小海町と佐久穂町の同盟事業に基づき、佐久穂町のイベント情報をお知らせいたします。
となり町のイベントにお気軽にお出かけください。皆様のご来場をお待ちしております。

日 時	内 容	会 場	主 催
2月16日(日) 10時	茂来館冬まつり	茂来館	公民館
2月22日(土) 14時	芸能鑑賞会 林家染太&豊来家大治朗 落語会	茂来館	公民館
2月22日(土) 14時	第2回誰でも学べる古文書教室	茂来館	公民館
2月23日(日) 14時	第5回文化芸術講座 ツキノワグマを知ろう	茂来館	公民館
3月2日(日) 14時	第2回むかたん大学 日本列島における人類の起源を探る	茂来館	むかたん
3月8日(土) 14時	さくほスタインベルクピアノほっとジャズコンサート	茂来館	公民館
3月9日(日) 14時	総会特別講演 おもしろい脳の話	茂来館	むかたん
3月15日(土) 14時	第3回誰でも学べる古文書教室	茂来館	公民館

主催及び問合せ

佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570

TEL：■茂来館代表佐久穂町公民館 0267-86-2041 ■佐久穂町図書館 0267-86-7020

■奥村土牛記念美術館 0267-88-3881

■ふるさと遺産収蔵館（むかたん）0267-88-7133

○芸能鑑賞会 林家染太&豊来家大治朗 落語会 ○さくほスタインベルクピアノほっとジャズ

佐久穂町公民館主催 令和6年度

芸能鑑賞会

林家染太+豊来家大治朗 落語会

令和7年2月22日(土)

開演：午後2時(開場：午後1時30分)

会場：佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」
メリアホール(要事前予約)

チケット(全席自由・税込)

前売券：500円
(高校生以下無料)

ご予約・お問い合わせ
佐久穂町公民館
TEL 0267-86-2041

茂来館二十周年記念事業
さくほスタインベルクピアノノ
ほっとジャズコンサート

第12回

2025 3.8 土

開場 13:30
開演 14:00

福本純也・デヨコ・リョウ・テ・
ピアノトリオ公演

会場
佐久穂町生涯学習館
「花の郷・茂来館」
メリアホール
〒384-0503
長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570

チケット 全席自由席 税込価格

一般前売 1,500円 (当日1,800円)
高校生以下前売 800円 (当日1,000円)
未就学児無料 ※お席が必要な場合は
チケットをお求めください

予定プログラム
○もみじ
○熊蜂の飛行
○スリラー
○ジャズスタンダード 他

ご予約・お問い合わせ
0267-86-2041
佐久穂町公民館 (月曜休館)
※お電話予約可(当日までの置きチケット対応)

主催 佐久穂町教育委員会・公民館

令和6年度

『小海町物価高騰町民生活支援事業』 を実施します

町では、度重なる原油価格の高騰及び食料品等物価上昇の影響を受ける町民の生活を支援し、経済的負担の軽減を目的に小海町町民生活支援事業を実施します。

対象者は以下の要件を満たす方です。

①令和7年2月1日現在において、住民基本台帳に登録されている者。

①に規定する者の被扶養者であり、所得申告において扶養控除の対象者として証することができる学生等
※扶養控除の対象者に限っては、扶養控除確認のできる書類を添付し申請を必要とします。(学生証及び扶養控除確認書類等)

所得申告は令和6年度のものとし、申請は令和7年4月30日まで。

交付額は、1人あたり10,000円です。

・1,000円×10枚のこうみPねっと商品券が交付されます。

町民生活支援券(こうみPねっと券)を郵送(ゆうパック)します。

・役場から世帯ごとに「小海町物価高騰町民生活支援券」を郵送いたします。
3月上旬頃から発送開始となりますので、到着までしばらくお待ちください。

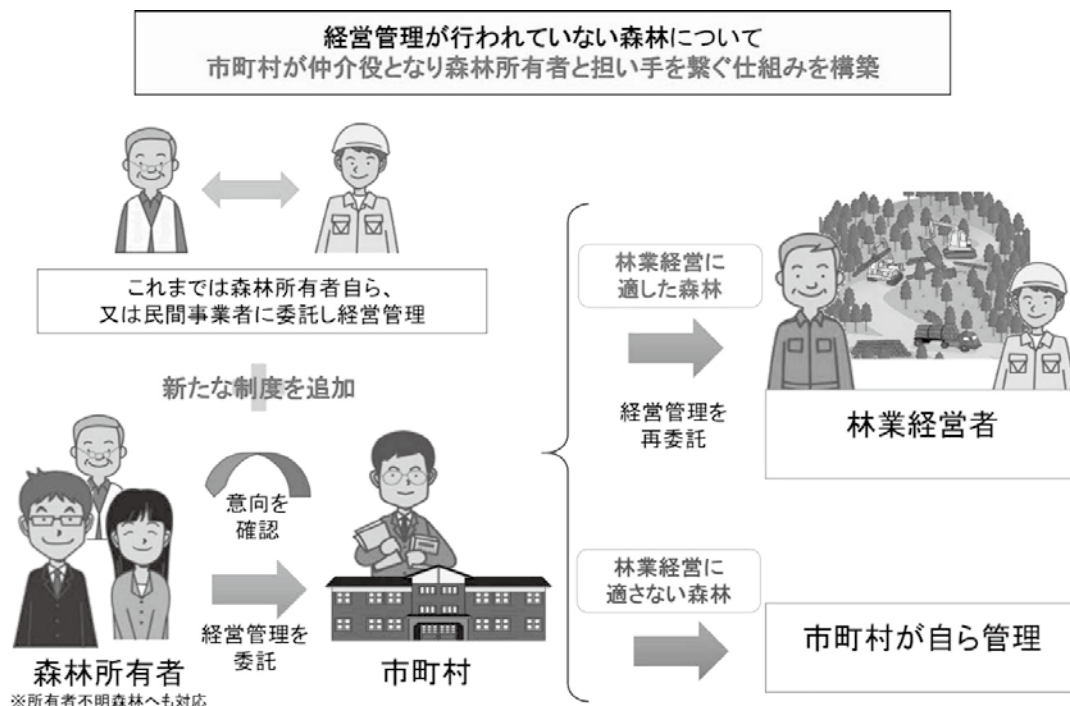
■ 商品券が届かないという方は、町民課高齢者支援係 92-2525までお問い合わせ下さい。

森林経営管理制度について

森林経営管理制度の概要

平成31年4月から森林経営管理制度がスタートしました。

経営管理を行う必要があると考えられる森林について、市町村が森林所有者の意向を確認し、森林所有者の委託を受け、民間の林業経営者に再委託するなどにより、林業経営と森林の管理を実施する制度です。



水道メーター用「隔測表示器」で漏水チェックをしてみましょう!!

ご自宅の水道メーターボックスの付近に右図のような水道メーター用「隔測表示器」が設置されています。

次の方法で漏水チェックをしてみましょう!

- ① 全ての蛇口を閉める。
- ② 隔測表示器の丸で囲まれた部分のパイロット表示が動いているか確認する。
(水の出が少量の場合は、しばらくの間注視しないとわからない場合もあります。)
- ③ パイロット表示が動いた場合は、漏水の可能性があります。



回転表示



左右交互表示

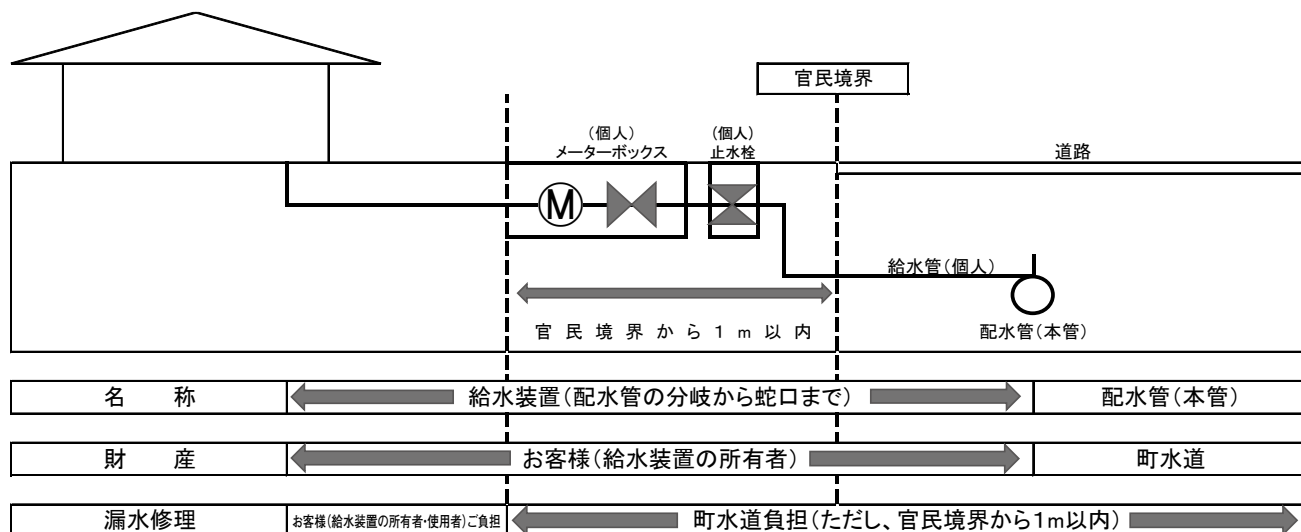
隔測表示器の漏水に関わる表示は、次のような表示マークがあり表示するタイミングが異なります。

内 容	水道メーターメーカー	
	東洋計器(株) (写真左)	アズビル金門(株) (写真右)
パイロット表示 水が流れると表示が動く	 回転	 左右交互表示
漏水警告	 点滅 (漏水発生中) 点灯 (過去に漏水発生あり)	 点灯

給水装置の管理区分について

給水装置とは

道路に入っている配水管(本管)から分かれて、ご家庭まで引き込まれた給水管、止水栓、給水栓(蛇口)、メーターなどの器具を総称して「給水装置」と呼びます。



※官民境界から1m以上の漏水修理は、お客様から直接、
水道工事店(町指定給水装置工事事業者)へご依頼してください。
※水道メーターは町貸与です。

お問い合わせ先
小海町役場 産業建設課 水道係
TEL 0267-92-2525
FAX 0267-92-4335

こうみ女性みちの会 視察研修

「山梨県南アルプス市 fumotto」

令和6年12月13日(金)、こうみ女性みちの会会員11名で山梨県南アルプス市の体験型複合観光施設fumottoへ視察研修に行きました。fumottoは昨年6月、南アルプスIC付近にオープンした道の駅のような施設です。視察に参加した会員の感想を一部抜粋して紹介します。

「私達直売所のグループは、他地域の色々な工夫や努力をみられるのは勉強になりました。」

「かなり広大な所に複数の建物が点在して、飲食、ショッピング、遊びのコンセプトの交流エリアということでした。山梨ブランドの豊富さは魅力的でした。」

「小海のインターが出来て道の駅や施設が出来るとすると、やはり内容的には、今の小海には加工品等が少なく、果物や野菜、花など、将来的に増やして充実した品をそろえていく努力が必要だと思いました。」

こうみ女性みちの会は、共に会員として活動できる方を随時募集中ですので、ご興味を持たれた方は、小海町役場 産業建設課 建設係 TEL92-2525までお問い合わせください。



小海町交通安全協会 フォトニュース

～長野県交通安全スローガン～ 【信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道】

12月16日、年末の交通安全運動の取組みとして、農産物直売所および郵便局前で交通安全を呼びかける人波作戦を行いました。

〈自転車安全利用五則を守りましょう！〉

- ①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用



小海町では、自転車乗車時のヘルメット着用を推進するため、補助金の交付を行っています。

内 容	自転車用ヘルメット購入費の1/2を助成（上限4,000円）※安全基準を満たす新品のヘルメットに限ります
対 象 者	小海町に住所を有し居住する方 ※対象者1人につきヘルメット1個とします
申請方法	申請書に領収書の原本とカタログ又は取扱説明書を添付してご提出ください

詳しくは役場生活環境係（92-2525）へお問い合わせください。



はじまります！ 国勢調査



インターネット回答でかんたん便利に！



国勢調査2025

調査期日

2025年

10月1日

子育て支援だより

2・3月の子育て支援教室

お問合わせ

小海なかよし児童館 92-2580

子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

※事前に申し込みが必要です

★パパママ・カンガルーひろば

・2月20日(休) 10時～ 「お楽しみ会」

★おもちゃランド

・3月6日(休) 10時～ 「大きくなったね」

児童館事業【小学生対象】

★子ども教室

・3月21日(金) 9時～ 「春休みイベント」



子育て支援センターに遊びにきませんか？



子育て支援センターは、未就学のお子さんとその保護者が安心して過ごせる場所です。お子さんの発達に合わせたおもちゃや広い遊戯室がありますので、遊びながら親子同士の交流や情報交換ができます。子育てについてのお悩みがありましたら、保育士や子育て経験の豊富な職員がおりますので、お気軽にご相談ください。そのほか、親子向けイベント「おもちゃランド」や、保護者のリフレッシュを目的とした「パパママ・カンガルーひろば」も開催しています。1月は、一足早く「まめまき」と、ぽかぽか体をあたためる「ヨガ」を楽しみました。



子育てサポートボランティアを募集しています

子育て支援事業の活動にご協力いただける、子育てサポートボランティアの方を募集しています。活動内容は下記の通りです。できる時にできる範囲で構いませんので、子どもたちの育成支援のため、ご協力をいただけたらと思います。ご協力いただける方は小海なかよし児童館（Tel 92-2580）までご連絡ください。

※**元気な小海っ子見守り隊**：地域で安心安全な環境を作るため、小中学生の登校時の見守りや声かけ

※**子育て孫育てサポート**：児童館、保育所、小中学校の行事や日々の活動のサポートなど、次世代を担う子どもたちの育成支援

※**学習ボランティア**：小学校の授業のサポート



結婚推進事業

～婚活のすすめ～

◆白樺結婚相談（小海町・佐久穂町・南相木村）

・2月16日(日) 13時30分～16時

・3月16日(日) 13時30分～16時

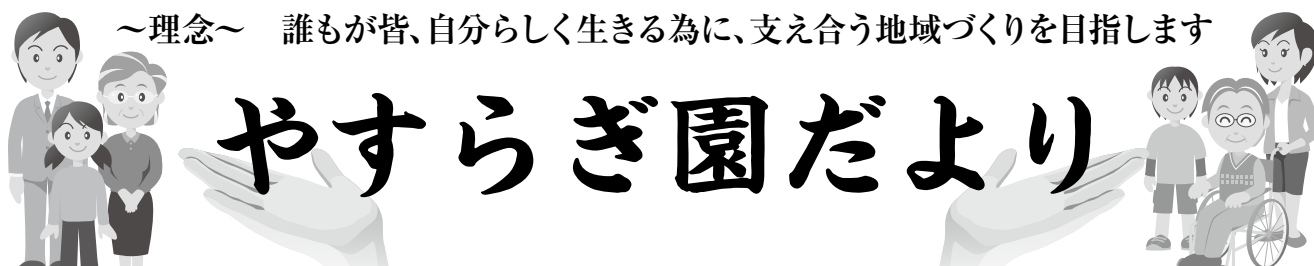
佐久穂町八千穂福祉センター（佐久穂町畑143-1）

※相談はご本人でもご家族でも結構です。

◇小海町結婚相談

月～金曜日の8時30分～17時15分まで、
小海なかよし児童館にて受付けております。
お気軽にご相談ください。

※詳しくは町ホームページでご確認ください。



～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します

やすらぎ園だより

No.215

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会／〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

長野県共同募金会小海町支会より 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動結果報告

令和6年度 赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金集計表

NO	地区分団名	合計	NO	地区分団名	合計	NO	地区分団名	合計
1	本間下	141,000	13	八那池	133,500	25	卒道	34,000
2	本間上	106,100	14	松原	87,000	26	笠原	15,000
3	宮下	36,000	15	芦平	24,000	27	宿渡	30,500
4	本間川	61,000	16	稲子	88,500	28	土村南町	74,100
5	溝の原	31,000	17	二タ小池	48,300	29	土村旭町	67,000
6	五箇	12,000	18	箕輪	22,000	30	土村栄町	94,000
7	杉尾	30,000	19	芦谷	64,500	31	土村清水町	48,500
8	馬流元町	54,500	20	小海原	6,000	32	東馬流	120,750
9	馬流高根町	45,000	21	中村	26,000	33	大州	19,000
10	馬流本町	42,000	22	本村	122,000	34	大畑	62,000
11	馬流清水町	33,950	23	親沢	112,500			
12	鑑掛	104,000	24	川平	45,000		合計	2,040,700

日赤奉仕団員の皆様が伺い集めさせていただきました共同募金。2,040,700円の心温まる募金が集まりました。長野県共同募金会に納めさせていただき「地域の助け合いや福祉活動等支援等に使われます。皆々様、ご協力ありがとうございました。

令和6年度 ご近所支え合い講座のお知らせ

わかりやすい終活 ～成年後見・相続などの基礎知識～

*日 時 令和7年3月2日(日) 13:30～ (受付13:00～)

*場 所 小海町総合センター 多目的ホール

*講 師 司法書士法人 山際・竹花合同事務所
司法書士 山際隆浩氏

*参加対象 小海町にお住まいの方、小海町で働いている方

*参加費 無料

参加申込…2月26日(水)までに社会福祉協議会 (92-4107)
へお申し込みください。

小海町シニアクラブ連合会 「しめ縄づくり」



小海町シニアクラブ連合会では、毎年暮れにしめ縄づくりを行っております。

今年度は、12月17日に総合センターで行いました。わら、松、豆がら等を持ち寄り、昆布、炭、みかん、紙垂を付けた三間物や、棒締めなどをつくり、小海町役場や交番などの公共機関や施設に配り、飾って頂きました。皆さんの目にも留まったかと思います。

しめ縄の「しめ」という言葉は、「神様の占める場所」という意味があるとされ、自分の家が、年神様を迎えるのにふさわしい神聖な場所であることを示すために始まったといわれています。12月18日には、小海なかよし児童館で、世代間交流ということで、児童と一緒にしめ縄づくりを行いました。これからもシニアクラブでは地域の伝統である「しめ縄」づくりを、子供達や地域に伝えていきたいと思っています。



フードドライブ事業にご寄付をいただき、有難うございます

1月6日にたかちゃんふぁーむ様、1月20日に(株)新津組様よりフードドライブ事業に寄付をいただきました。地域福祉の為に大切にに使わせていただきます。有難うございました。



沢山のリンゴジャムをいただきました！ クラッカーと乾パンをいただきました！



義援金募金のお願い

令和6年能登半島地震災害・大雨災害義援金については、皆さまには、日ごろあたたかい支援を賜り大変感謝申し上げます。未だ被災地において支援が必要な状況が続いております。皆さまから寄せられた災害義援金は、赤十字社長野県支部を通じて被災地へ送金させていただきます。引き続きご支援よろしくお願いいたします。



子ども食堂を始めてみませんか？

「子ども食堂」に明確な決まりや正解はありません。それぞれの想いや志に添った「自分たちの子ども食堂」を展開しています。大事なのは「地域に、みんなが気軽に集まれる居場所がある」という事です。

小海町でも2つの団体が子ども食堂をされています。あなたも子ども食堂を始めてみませんか？

立ち上げのことや助成のこと、自分で始めるのは難しいけどお手伝いはしてみたい、こんな場所があったら行ってみたい等、何でも社会福祉協議会にご相談ください。一緒に考えましょう！



第40回 佐久地区ボランティア・地域活動フォーラムが開催されました

「第40回佐久地区ボランティア地域活動フォーラム」が11月29日に川上村文化センターを会場に開催されました。

昨年の1月1日に発生した能登半島地震、これをきっかけに、より災害支援への意識が高まっています。今回は「災害」をテーマにボランティアへの理解を深める機会となりました。



能登半島地震の災害支援活動をしてきた長野県社会福祉協議会の山崎氏をコーディネーターに、災害ボランティアセンターの支援活動をした軽井沢町社協職員、福祉避難所の支援をした佐久穂町社協職員、個人ボランティアとして災害支援に行かれた御代田町の方、3名のパネラーそれぞれの立場でのお話をお聴きしました。

「被災者を応援したい気持ちがあって、自分に何ができるか分からなかったがとりあえず行った。」「ここが被災者の生活空間であることを忘れずに、心に寄り添いながら活動することが大切だと感じた。」

また、「被災地に行くことばかりでなく、寄付や特産品を購入することでも支援はできる。」など、被災地での活動時期、場所、支援内容は異なるが、根底にあるのは被災者への思いでした。



災害時支援の土台となるものは、日ごろの地域の力です。地域の支え合いを進めるために日常的に顔の見える関係をつくることが大事なことでと学びました。

小海町からは日頃ボランティアとして活動してくださっている方をはじめ約20名の方が参加されました。ご参加ありがとうございました。

小海町ボランティア連絡協議会 ボランティア募集！

小海町ボランティア連絡協議会は、現在14団体、約130名の方が加入し活動しています。紙芝居、子供たちの見守りやサポート、傾聴や話し相手、町の環境整備、など幅広い活動をしています。

皆さん「ボランティア」って聞くとどんなことを思い浮かべますか。



なんだか難しく考えていませんか？

ボランティアは、誰にでもある自然な気持ちから始まる活動です。そして、自分の興味や関心、自分の時間や生活に合わせて参加できる活動です。

「身近な人が困っているのを助けたい」「ここに花を植えればきれいだよね」など、きっかけはとても小さなことです。身近にある「ほっとけない」「気になる」思いからボランティアは始まります。自分らしさを大切にしながら、あなたもボランティア活動の一步を踏み出してみませんか。

ボランティアに興味のある方は、社会福祉協議会（92-4107）までご連絡ください。

社会福祉協議会では「小海町ボランティアポイント手帳」を発行し、活動内容に応じP-ポイントを付与します。

すでに活動している皆様で、P-ポイントに交換されていない方は社協までお持ちください。





また、生徒さんの作品に限らず美術教諭の赤羽雄太先生、作家であり外部講師である森泉智哉氏の本格的な作品も一緒に展示し、賑やかな空間としました。それぞれが非常に独創的なこと、その時々々の企画展に沿った内容であることから、訪れる来館者の目を引き、楽しませてくれました。

来年度も教育普及活動の一貫として、エントランス空間を生徒さんたちの作品発表の場として活用したいと考えます。公の場に作品が展示され、多くの人に自分の作品を見てもらう機会が、部活動での意欲に繋がれることを期待します。

美術館 小海町 ニュース

小海中学校 美術部の作品展示

本年度、美術館では企画展に合わせて小海中

フォトニュース



1月11日(土) 小海町消防団出初式において、分列行進に続き直売所裏の千曲川河川敷で行われた初放水の様子
(写真提供：イーグル・イデ)

高校生 全国大会出場報告！



第103回全国高等学校サッカー選手権大会に長野県代表として出場した新津蒼太さん（上田西高等学校 大畑）が1月14日に黒澤町長を表敬訪問しました。



第74回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会に出場した黒澤慎吾さん（(写真左) 野沢北高等学校 土村南町）と村井奏音さん（(写真右) 佐久長聖高等学校 土村南町）が1月30日に黒澤町長を表敬訪問しました。